

厚生労働省 奈良労働局 発表  
令和 8 年 4 月 27 日

【照会先】  
奈良労働局 労働基準部 健康安全課  
課 長 藤田 浩明  
副主任地方労働衛生専門官 西川 聡  
(直通電話) 0742-32-0205

報道関係者 各位

## STOP！熱中症クールワークキャンペーンを実施します

### ～ 職場での熱中症予防対策を推進～

厚生労働省 奈良労働局（局長 石崎 琢也）は、熱中症のリスクが高まる 5 月から 9 月までの間、「STOP！熱中症クールワークキャンペーン」を展開し、職場における熱中症予防のための周知・啓発を行います。

特に梅雨明け後、気温が急上昇し、最も熱中症の危険が大きい 7 月を重点月間とします。

#### 【ポイント】

##### 1 職場における熱中症による死傷者数<sup>1</sup>の現状

- ・奈良県 21 人（うち死亡者 2 人）（令和 8 年 1 月末速報値<sup>2</sup>）
  - 死傷者数は、大幅に増加した令和 6 年より、さらに 4 人増加。
  - 死亡者数は、平成 29 年の 1 人を最後に 0 人が継続していたが、令和 7 年は 2 人となった。

##### < 参考 >

- ・全 国 1,681 人（うち死亡 15 人）（令和 7 年 12 月末速報値<sup>3</sup>）
  - 平成 30 年に 1,178 人を記録し、その後は 500～800 人台で推移していたが、令和 5 年に 1,000 人台となり、令和 6 年は 1,195 人、令和 7 年は 1,681 人と、大幅に増加している。

（ 1 ）...死傷者とは、「死亡」と「休業 4 日以上」の業務上による疾病者数の合計

（ 2 ）...令和 8 年 1 月末までに労働者死傷病報告が提出されたものを集計した速報値

（ 3 ）...概ね令和 8 年 1 月 7 日までに労働者死傷病報告が提出されたものを集計した速報値

## 2 職場における熱中症による死傷者の特徴

奈良労働局管内で発生した令和7年の熱中症の労働災害事例<sup>4</sup>から、以下の状況が認められる。

### ・屋外作業で18件、屋内作業で3件発生

屋外作業での発症が多くを占めるが、飲食店、食料品製造業等の屋内作業においても発生している。

### ・高齢者に限らず若い年代でも発生

50歳以上が死傷者数の52.4%を占め、高齢化とともに糖尿病、高血圧症などの基礎疾患を持つ方の割合が増え、それらが熱中症に関連している可能性がある。

また、比較的若い30歳代も33.3%を占めており、年齢を問わず日常の健康管理が重要となっている。

### ・暑さ指数(WBGT<sup>3</sup>)の把握が不十分と認められる事例が多い

暑さ指数(WBGT)に応じた適切な対策がなされていない。

(4) ...資料2参照

(5) ...WBGTとは、湿球温度・黒球温度・乾球温度から算出される指数で、気温に加え、湿度、風速、輻射熱を考慮した暑熱環境による熱ストレスの評価を行うもの

## 3 「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」の重点取組事項

令和7年に発生した職場における熱中症による死亡者数は、全国では30人に達した令和6年から半減した一方、奈良労働局管内では2人に増加しており、管内における熱中症予防対策の重要性が一層高まっている。

奈良労働局では、熱中症予防対策のポイントを示したリーフレットの配布やオンライン講習動画等を掲載したポータルサイト<sup>6</sup>の周知をはじめ、個別訪問、各種説明会等のあらゆる機会を通じて熱中症予防に関する周知・啓発を実施し、職場における熱中症予防対策の徹底を図る。

(6) ...厚生労働省ポータルサイト

学ぼう!備えよう!職場の仲間を守ろう!職場における熱中症予防情報

<https://neccyusho.mhlw.go.jp/>

【URL二次元コード】



## 4 参考資料

資料1 リーフレット「奈良県内の熱中症災害が急増!」(奈良労働局作成)

資料2 リーフレット「令和7年の熱中症による労働災害事例」(奈良労働局作成)

資料3 リーフレット「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」(厚生労働省作成)

資料4 令和8年「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」実施要綱